

新・西山荘カントリー倶楽部 パピポチャレンジローカルルール

- アウト・オブ・バウンズの境界は白杭、ウォーターハザードは赤杭、修理地はプレー禁止とし青杭または白線をもって標示する。黄色杭（1ペナ杭）は適用されない障害物とする。
- コース内のウォーターハザードはラテラル・ウォーターハザードとする。
- ただし、17番ホールのティショットがウォーターハザードに入った場合、ティグラウンドから打ち直しではなく、前進3打として指定の特設ティ（白線にて表示）からプレーすること。
- 17番ホールのグリーン上・エッジ全域（島エリア内）から打った球がウォーターハザードに入った場合、ゴルフ規則 26-1a に則り、1打罰を加え、打った地点に戻って、グリーン上であればプレイス、エッジであればドロップしてプレーすること。ただしドロップすると明らかに球が池に落ちる状況であれば、プレイスも可とする。
- 17番ホールの渡り橋は、ウォーターハザードとする。ティショットの球が橋の上に止まった場合、ウォーターハザードの処置（ソールしないでそのまま打つか、ドロップエリアを使用）をすること。
- コース内の植込み、ヤーデージ表示木は樹木扱いとする。
- 樹木を保護する巻物施設は樹木の一部とみなす。ただし、球が巻物施設にはさまった場合は、罰なしに球を取り戻し（取り戻せない時は別の球で）、球が止まっていた直下地点から1クラブレンジ以内で、かつホールに近づかない箇所にドロップすることができる。取り戻した球は拭くことができる。
- コース内の人工の構築物は、動かすことのできない障害物とする。
- スルーザグリーンで球がその勢いで自ら地面に作った穴に食い込んでいる時は、罰なしに拾い上げて拭き、ドロップすることができる。
- バンカー内の石は動かせる障害物とする。
- グリーン上のプレーはパター以外のクラブ使用を禁止する。
- ローカルルールの変更追加は、クラブハウス内および受付に掲示し、当日効力を発生する。
- その他はJGAゴルフルールを適用する。

注意事項

- スコアカードに記載のローカルルールは適用されません。別途書面に書かれた「ローカルルール」が、本競技会のローカルルールとなります。
- セルフプレーとなりますので、プレー進行と前組への打ちこみによるトラブル・事故等が起きないように、ご留意お願いいたします。
- カートは、普通免許所持者が運転するよう、お願い致します。ジュニアゴルファーと同伴の組は、ご面倒でも普通免許所持者が運転をお願い致します。
- ヤーデージ表示はグリーンセンターまでとなります。ピン位置は全員に配布致します。
- スタート 10 分前にはマスター室前からカートを移動し、ティグラウンドに集合して下さい。
- ティーオフ順は組み合わせ表の上から順にお願い致します。
- プレーはハーフ 2 時間 15 分以内でお願いいたします。
- ハーフプレー後、食事が入ります。スループレーではありません。
- 前進 4 打は使用しません。また隣接ホールに球が飛んだ場合の 1 ペナルティ救済はありません。あがるままの状態でのプレーとなります。OB・紛失球の危険性があるときは、ゴルフ規則 27-2 に則り、暫定球をプレーして下さい。
- 球の救済措置を行う際、ニヤレストポイントとドロップ範囲境界の 2 箇所には必ずマークをして救済措置を行って下さい。
- 競技者が 1 ホールのプレー中に自分の権利やとるべき正しい処置について自信がない場合、ゴルフ規則 3-3 に則り、競技者は罰なしに 2 つの球をプレーしてそのホールを終えることができます。プレー終了後、その状況を競技委員にすみやかに報告・裁定を仰いで下さい。
- 荒天・雷発生でプレー中断とするとき、サイレンを鳴らします。待機場所に待機し、競技委員からの指示をお待ち下さい。
- 17 番ホールの前進 3 打特設ティ位置は、グリーンから池越えとなる所（約 60～90Y 近辺）に白線で設置されています。なおプレー中に橋を渡る時、罰を科せられる場合がありますので、歩行中クラブを橋上に着かないようお願いいたします。
- 2 番ホール、9 番ホールのバックティは共有されていて、ティマーク同士が近い位置にあります。先にティグラウンドに上がった組を優先して進行するようお願い致します。
- アテストは、1 名記入式の競技スコアカードで行います。受付時にカードを渡します。スタート前に競技委員立ち会いで同伴競技者と交換、プレー中スコアカードにはマーカースとして同伴者のスコアを記入し、アテストで再交換、となります。不明な場合、スタート時またはアテスト時に係までお尋ね下さい。